

ASEAN・インド月報

(2019 年 1 月)

目 次

■ASEAN・インドのマクロ経済動向

インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7

■その他のアジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

8

■アジア主要国・地域の主要経済指標比較

11

1. インドネシア

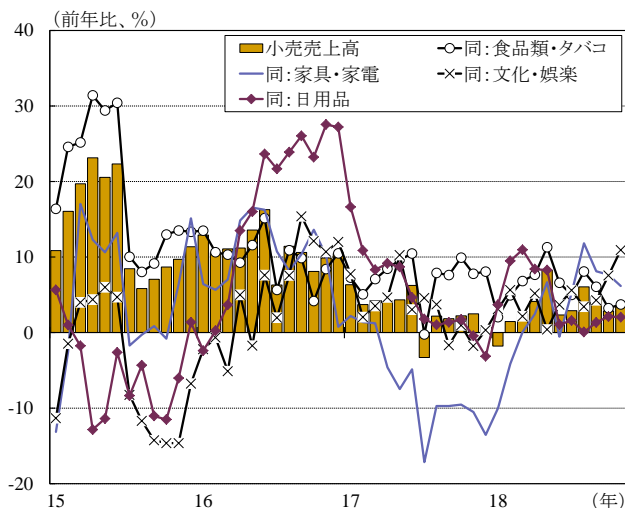
昨年11月の小売売上高は前年比+3.4%へ加速

昨年11月の小売売上高（調査回答者による実績見込み）は前年比+3.4%と、前月（実績値、同+2.9%）から加速した。品目別にみると、日用品（同+2.0%）や家具・家電（同+6.2%）は前月から鈍化した一方、全体に占めるシェアが大きい食品類が同+3.7%と前月から加速、文化・娯楽は同+10.9%と二桁の伸びとなり全体を支えた。

昨年11月の貿易赤字は▲20億ドルへ拡大

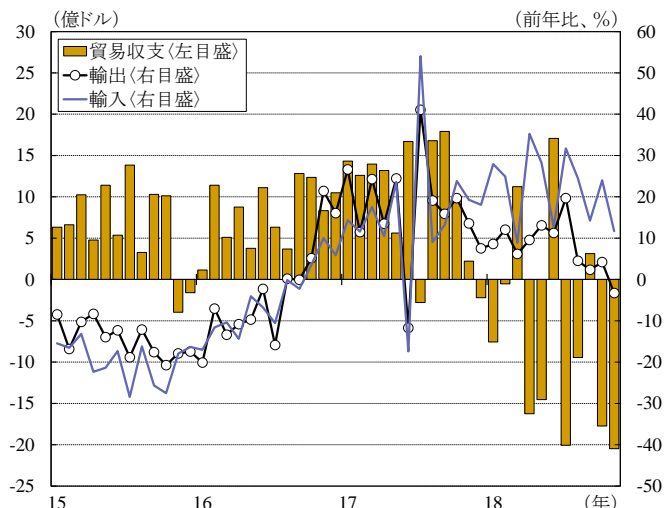
昨年11月の輸出は、全体の約7割を占める工業品が前年比▲6.5%となったことを主因に、同▲3.3%と1年5ヵ月ぶりに減少した。他方、輸入は同+11.7%と前月から鈍化したものの二桁の伸びが続いた。結果、貿易赤字は▲20億ドルと前月の▲18億ドルから拡大し、単月として2013年7月以来の大きさとなった。品目別にみると、非石油・ガス収支の赤字が前月の▲4億ドルから▲6億ドルへ拡大したほか、石油収支の赤字も拡大し、ガス収支の黒字は縮小した。

図表1：小売売上高の推移



(資料) インドネシア中央銀行統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

図表2：貿易収支の推移



(資料) インドネシア中央統計局、IMF統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

インドネシアの主要経済指標

	2016	2017	2018	18/1-3	4-6	7-9	10-12	18/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	933	1,015									
人口(100万人)	258.7	261.9	265.0								
1人あたりGDP(ドル)	3,605	3,878									
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.0)	(5.1)		(5.1)	(5.3)	(5.2)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.0)	(4.7)		(5.4)	(4.4)	(0.4)		(0.5)	(0.6)		
国内自動車販売(台)	1,062,729	1,079,534		292,045	261,620	302,982		93,311	106,079	100,738	
(前年比、%)	(4.9)	(1.6)		(2.9)	(4.8)	(12.1)		(6.4)	(12.3)	(4.7)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(3.5)	(3.8)	(3.2)	(3.3)	(3.3)	(3.1)	(3.2)	(2.9)	(3.2)	(3.2)	(3.1)
輸出(FOB)(100万ドル)	145,186	168,799		44,273	43,721	47,088		14,924	15,894	14,832	
(前年比、%)	(▲3.4)	(16.3)		(8.8)	(11.3)	(8.5)		(2.4)	(4.2)	(▲3.3)	
輸入(CIF)(100万ドル)	135,653	156,964		43,959	45,093	49,725		14,610	17,668	16,879	
(前年比、%)	(▲4.9)	(15.7)		(20.1)	(26.3)	(23.7)		(14.2)	(24.0)	(11.7)	
貿易収支(100万ドル)	9,533	11,835		314	▲1,372	▲2,637		314	▲1,773	▲2,047	
経常収支(100万ドル)	▲16,952	▲17,307		▲5,600	▲7,977	▲8,846					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	113,493	126,857		122,543	116,682	111,841		111,841	112,069		
7日物リバースレポレート◎	4.75	4.25	6.00	4.25	5.25	5.75	6.00	5.75	5.75	6.00	6.00
為替(ルピア/ドル)*	13,306	13,381	14,236	13,579	13,974	14,615	14,778	14,870	15,177	14,661	14,496
株価指数◎	5,296.7	6,355.7	6,194.5	6,189.0	5,799.2	5,976.6	6,194.5	5,976.6	5,831.7	6,056.1	6,194.5

(注)*印: 期中平均値、◎印: 期末値。

(資料) インドネシア中央銀行、CEIC、Bloomberg等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

2. マレーシア

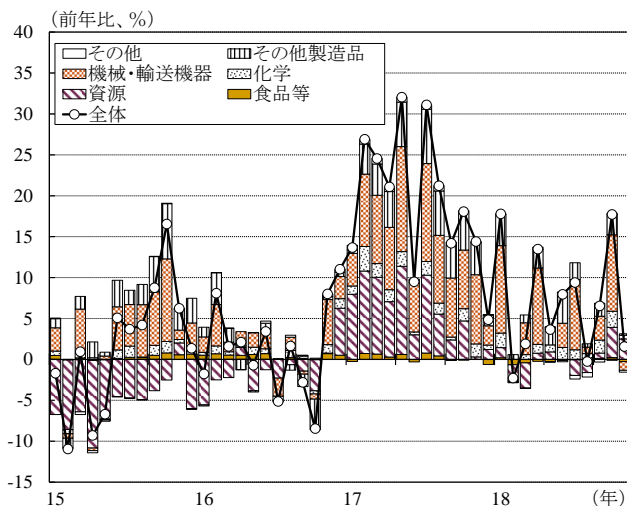
昨年11月の輸出は前年比+1.6%へ大幅鈍化

昨年11月の輸出（リンギット建て）は、前年比+1.6%と前月（同+17.7%）から伸びが大幅鈍化した。内訳をみると、全体の2割を占める資源のうち石油精製品（全体の7.7%）が同+49.0%、液化天然ガス（全体の5.4%）が同+26.4%と高い伸びを示す一方、全体の4割を占める主力の機械・輸送機器のうち電気・電子製品（全体の36.8%）が同▲1.7%と前月（同+23.3%）から落ち込んだ。仕向地別にみると、中国向けが前月の同+33.0%から同+3.9%へ鈍化したほか、日米欧といった先進国向けは減少した。

昨年11月の消費者物価上昇率は前年比+0.2%、前月から鈍化

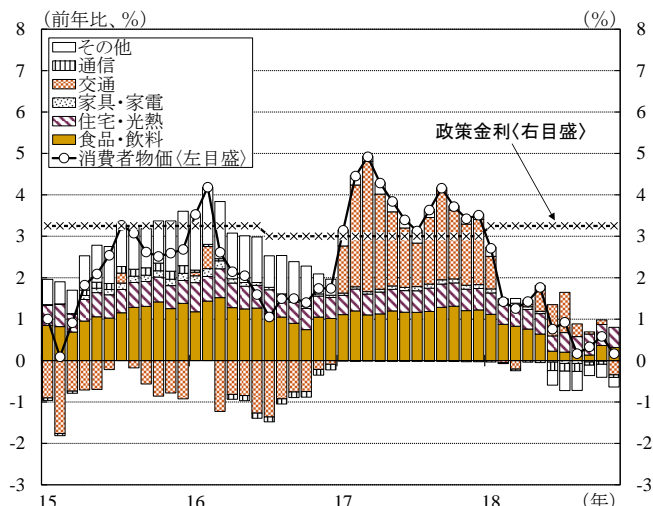
昨年11月の消費者物価上昇率は前年比+0.2%と前月（同+0.6%）から鈍化した。住宅・光熱（全体の約20%）が同+2.0%、食品・飲料（全体の約30%）が同+1.1%と前月（各同+2.1%、同+1.2%）に続き高めの伸びを示した一方、交通（全体の約15%）が同▲2.3%と前月（同+0.8%）からマイナスに転じ全体を押し下げた。

図表1：輸出の推移



(資料) マレーシア統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

図表2：消費者物価の推移



(資料) マレーシア統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの主要経済指標

	2016	2017	2018	18/1-3	4-6	7-9	10-12	18/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	297	315									
人口(100万人)	31.6	32.0	32.4								
1人あたりGDP(ドル)	9,399	9,847									
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.2)	(5.9)		(5.4)	(4.5)	(4.4)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.0)	(4.3)		(3.9)	(2.8)	(2.4)		(2.3)	(4.2)		
自動車販売台数(台)	580,118	576,635	135,138	154,574	165,257		31,241	47,273	48,282		
(前年比、%)	(▲13.0)	(▲0.6)	(▲4.0)	(7.6)	(17.0)		(▲23.7)	(0.5)	(▲1.8)		
消費者物価指数(前年比、%)	(2.1)	(3.8)		(1.8)	(1.3)	(0.5)		(0.3)	(0.6)	(0.2)	
輸出(FOB)(100万ドル)	189,798	217,773	60,555	62,037	61,300		20,038	23,176			
(前年比、%)	(▲4.7)	(14.7)	(19.6)	(18.7)	(9.5)		(8.3)	(19.7)			
輸入(CIF)(100万ドル)	168,553	194,795	52,043	55,140	55,171		16,358	19,250			
(前年比、%)	(▲4.3)	(15.6)	(12.5)	(18.9)	(10.7)		(▲1.2)	(13.3)			
貿易収支(100万ドル)	21,245	22,978	8,512	6,897	6,130		3,680	3,925			
経常収支(100万ドル)	7,136	9,452	3,817	990	924						
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	93,072	100,878	106,220	103,148	101,566		101,566	100,207	100,539		
銀行間3カ月金利(%)◎	3.41	3.44	3.69	3.69	3.69	3.69	3.69	3.69	3.69	3.69	3.69
為替(リンギ/ドル)*	4.1452	4.2994	4.0349	3.9239	3.9505	4.0941	4.1711	4.1398	4.1585	4.1845	4.1703
株価指数◎	1,641.7	1,796.8	1,690.6	1,863.5	1,691.5	1,793.2	1,690.6	1,793.2	1,709.3	1,679.9	1,690.6

(注)*印：期中平均値、◎印：期末値。

(資料) マレーシア中銀、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

3. フィリピン

昨年7-9月期の経常赤字は29億ドルへ縮小

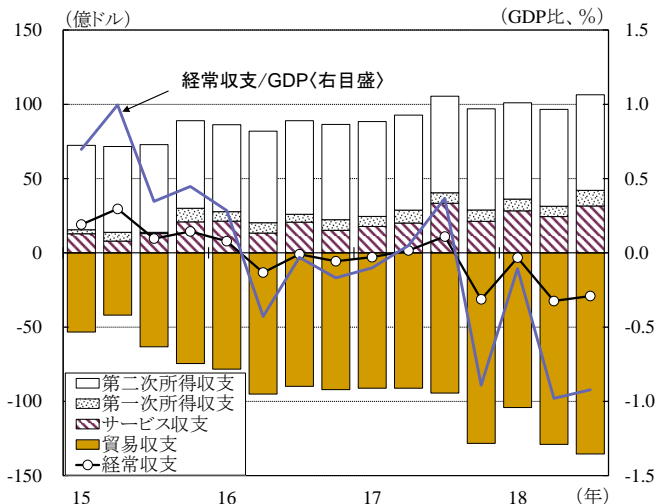
昨年7-9月期の経常収支は、貿易赤字が拡大したものの、サービス収支および第一次所得収支の黒字幅が拡大し、▲29億ドルと小幅ながら前期（▲32億ドル）から赤字が縮小した。他方、金融収支は、対内直接投資額が縮小したものの、証券投資が3四半期ぶりに流入超に転じたことなどから、20億ドル（前期：15億ドル）の流入超となった。

昨年12月の消費者物価上昇率は前年比+5.1%へ鈍化

昨年12月の消費者物価上昇率は、原油価格および農産物価格の下落などを背景に前年比+5.1%と2カ月連続で伸びが鈍化した。なお、2018年通年では同+5.2%と政府目標（2～4%）を大きく上回った。

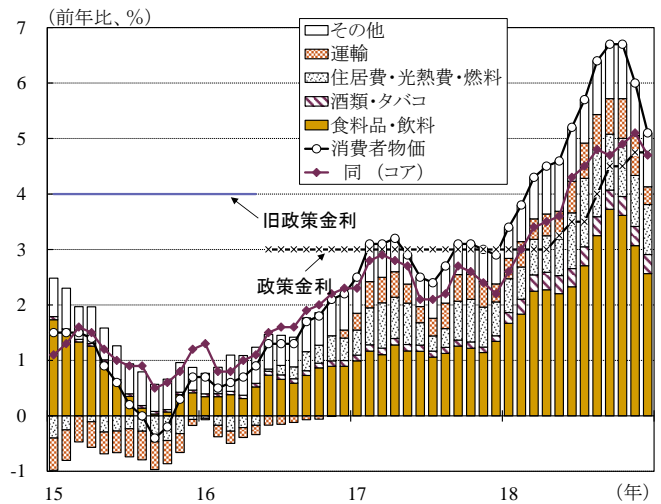
中央銀行は、昨年5月以降、5会合連続で政策金利（翌日物リバースレポ金利）を計1.75%ポイント引き上げたが、インフレ圧力の緩和を受け、12月は4.75%で据え置いた。

図表1：経常収支の推移



(資料) フィリピン中央銀行統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

図表2：消費者物価と政策金利の推移



(資料) フィリピン国家統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2016	2017	2018	18/1-3	4-6	7-9	10-12	18/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	305	314									
人口(100万人)	103.2	104.9									
1人あたりGDP(ドル)	2,953	2,989									
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.9)	(6.7)		(6.6)	(6.2)	(6.1)					
製造業生産指数(前年比、%)	(11.9)	(▲0.5)		(12.4)	(14.7)	(8.2)		(4.2)	(3.6)	(1.0)	
国内自動車販売(台)	403,688	473,943		86,037	85,553	89,467		31,116	33,150	31,258	
(前年比、%)	(24.9)	(17.4)		(▲8.5)	(▲16.2)	(▲16.2)		(▲9.7)	(▲9.2)	(▲23.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.3)	(2.9)	(5.2)	(3.9)	(4.8)	(6.3)	(5.9)	(6.7)	(6.7)	(6.0)	(5.1)
輸出(FOB)(100万ドル)	57,406	68,713		15,841	17,053	18,066		6,031	6,239		
(前年比、%)	(▲2.4)	(19.7)		(▲5.5)	(▲1.3)	(1.5)		(0.8)	(5.5)		
輸入(CIF)(100万ドル)	84,108	96,093		24,426	27,411	28,828		9,754	10,320		
(前年比、%)	(18.3)	(14.2)		(6.9)	(19.6)	(22.2)		(26.1)	(21.4)		
貿易収支(100万ドル)	▲26,702	▲27,380		▲8,585	▲10,358	▲10,762		▲3,723	▲4,081		
経常収支(100万ドル)	▲1,199	▲2,163		▲323	▲3,241	▲2,907		▲1,254			
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	73,433	73,233		72,136	69,612	67,362		67,362	66,857	67,906	
TBレート金利◎	1.56	0.00	5.36	3.01	3.36	3.35	5.36	3.35	4.78	5.18	5.36
為替(ペソ/ドル)*	47.49	50.40	52.66	51.45	52.45	53.55	53.20	53.94	54.01	52.81	52.77
株価指数◎	6,840.6	8,558.4	7,466.0	7,979.8	7,193.7	7,276.8	7,466.0	7,276.8	7,140.3	7,367.9	7,466.0

(注)*: 期中平均値、◎: 期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPI)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料) フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

4. シンガポール

昨年 10-12 月期の実質 GDP（速報値）は前年比+2.2%へ小幅に鈍化

昨年10-12月期の実質GDP（速報値）は前年比+2.2%と、前期（同+2.3%）から小幅に鈍化した。製造業は同+5.5%と前期から加速し、相対的に高めの伸びとなったほか、建設業は同▲2.2%と10四半期連続の減少となりながらも前期（同▲2.5%）からマイナス幅が縮小した。他方、サービス業が同+1.9%（前期：+2.6%）に減速した。結果、2018年通年の実質GDP成長率は同+3.3%となった。

昨年 7-9 月期の雇用者数は前期比+1.9 万人の増加

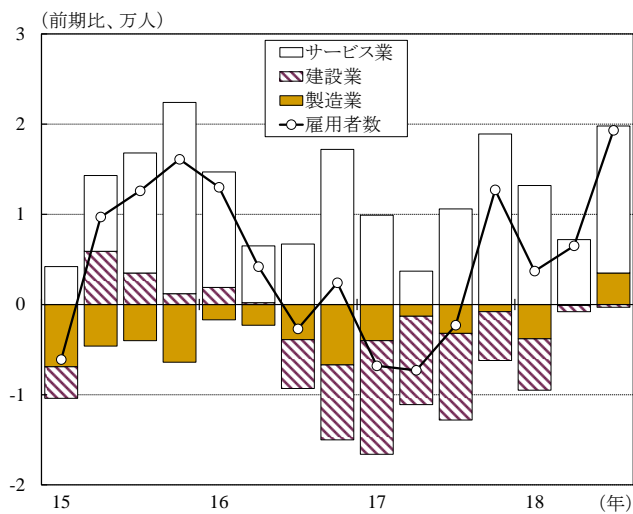
昨年7-9月期の雇用者数は369.9万人、前期比+1.9万人と4四半期連続で増加した。増加幅は2014年10-12月期以来の水準。業種別にみると、サービス業が273.7万人、同+1.6万人と増加した。サービス業の内訳をみると、ほぼ全ての業種で増加した。また、製造業は49.0万人、同+0.4万人と4年ぶりに増加した。素材や印刷、一部の機械で減少したものの、その他の業種で増加し、特に電子は同+0.2万人と製造業の中で増加幅が最大だった。他方、建設業は44.5万人、同▲0.0万人と小幅ながらも9四半期連続で減少した。

図表 1: 実質 GDP の推移

	(前年比、%)					
	2017年	2018年				
	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期
						(速報値)
実質GDP	3.6	3.6	4.5	4.1	2.3	2.2
(前期比年率、%)	-	(2.1)	(2.1)	(1.4)	(3.5)	(1.6)
製造業	10.1	4.8	10.4	10.9	3.7	5.5
建設業	▲8.4	▲5.0	▲5.0	▲4.0	▲2.5	▲2.2
サービス業	2.8	3.5	4.0	2.8	2.6	1.9

(資料)シンガポール貿易産業省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

図表 2: 雇用者数の推移



(資料)シンガポール人材開発庁統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2016	2017	2018	18/1-3	4-6	7-9	10-12	18/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	310	324									
人口(100万人)	5.61	5.61	5.64								
1人あたりGDP(ドル)	55,265	57,724									
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.4)	(3.6)	(3.3)	(4.5)	(4.1)	(2.3)	(2.2)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(3.7)	(10.4)		(10.4)	(10.9)	(3.7)		(0.6)	(5.5)	(7.6)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(1.4)	(1.3)		(▲1.9)	(0.4)	(▲0.9)		(1.9)	(0.3)		
消費者物価指数(前年比、%)	(▲0.5)	(0.6)		(0.2)	(0.3)	(0.7)		(0.7)	(0.7)	(0.3)	
輸出(FOB)(100万ドル)	466,912	515,001		128,665	138,546	144,606		45,851	52,661	48,768	
(前年比、%)	(▲5.1)	(10.3)		(2.3)	(9.3)	(12.7)		(11.3)	(20.4)	(6.3)	
輸入(CIF)(100万ドル)	403,305	452,102		112,847	122,325	130,214		41,440	47,127	45,358	
(前年比、%)	(▲4.7)	(12.1)		(2.8)	(11.1)	(17.0)		(16.0)	(19.8)	(9.4)	
貿易収支(100万ドル)	63,607	62,899		15,818	16,220	14,392		4,411	5,534	3,409	
経常収支(100万ドル)	81,297	84,221		21,347	22,884	23,400					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	246,365	279,690		286,940	287,833	291,115		291,115	290,061		
SIBOR3カ月(ドル、%)◎	0.97	1.50	1.89	1.45	1.52	1.64	1.89	1.64	1.64	1.77	1.89
為替(ドル/USドル)*	1.381	1.381	1.349	1.319	1.335	1.368	1.375	1.371	1.380	1.375	1.371
株価指数◎	2,880.8	3,402.9	3,068.8	3,428.0	3,268.7	3,257.1	3,068.8	3,257.1	3,018.8	3,117.6	3,068.8

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

5. タイ

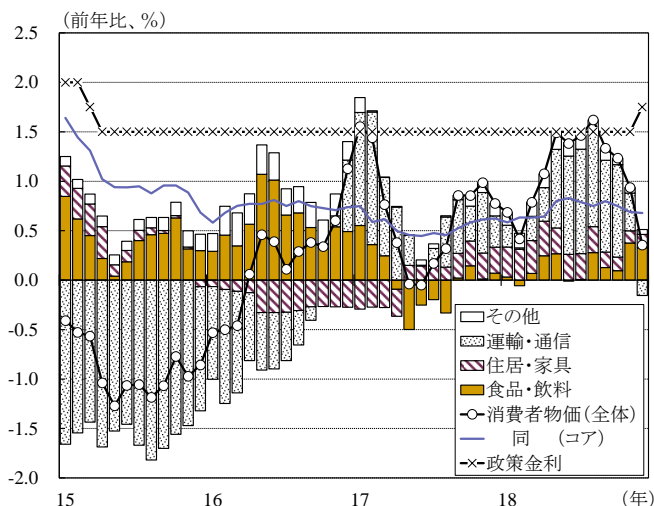
中央銀行が0.25%ポイントの利上げを実施

中央銀行（以下中銀）は昨年12月の金融政策委員会で大方の予想通り、0.25%ポイントの利上げを決定した（1.50%→1.75%）。中銀は、内需を中心に景気の堅調が見込まれる中、低金利の長期化による金融安定へのリスクを抑え、今後の政策余地を生み出す為に利上げを実施したとみられる。昨年12月の消費者物価上昇率は、前年比+0.4%と18ヵ月連続でプラスとなったものの、燃油小売価格の下落等により4ヵ月連続で鈍化した。

昨年11月の輸出は前年比+0.2%と僅かに増加

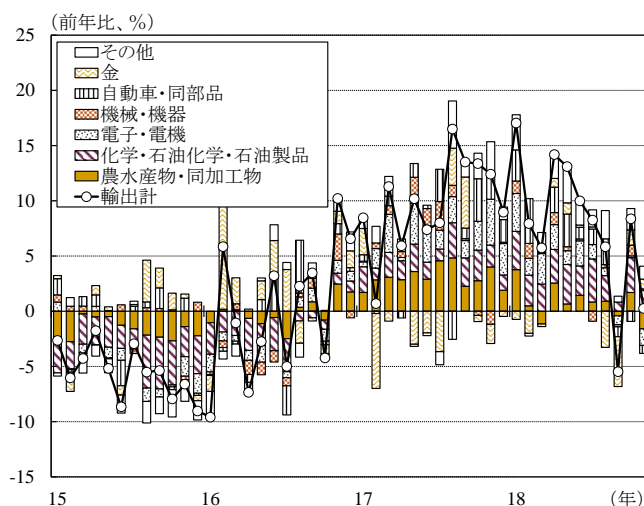
昨年11月の輸出は前年比+0.2%と僅かに増加した。品目別では、金が低水準となった前年の反動もあり大幅に増加した一方で、自動車・同部品や電子・電機、農水産物・同加工物は前年を下回った。

図表1：消費者物価と政策金利の推移



(資料)タイ商務省、中央銀行統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

図表2：品目別輸出の推移



(資料)タイ中央銀行統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2016	2017	2018	18/1-3	4-6	7-9	10-12	18/9	10	11	12
名目GDP (10億ドル)	413	456									
人口(100万人)	65.9	66.2	66.4								
1人あたりGDP (ドル)	6,258	6,883									
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.3)	(3.9)	(4.9)	(4.6)	(3.3)						
製造業生産指数(前年比、%)	(1.4)	(2.5)	(4.1)	(3.7)	(0.9)	(▲2.7)	(5.8)	(1.0)			
民間消費指数(前年比、%)	(4.1)	(2.3)	(4.0)	(4.5)	(5.7)	(2.6)	(6.7)	(4.4)			
自動車販売台数(台) (前年比、%)	768,788 (▲3.9)	871,647 (13.4)	237,093 (12.6)	252,025 (26.3)	257,466 (22.2)	88,706 (14.3)	86,931 (26.8)	94,643 (21.2)			
消費者物価指数(前年比、%)	(0.2)	(0.7)	(1.1)	(0.6)	(1.3)	(1.5)	(0.8)	(1.3)	(1.2)	(0.9)	(0.4)
失業率(%)*	1.0	1.2	1.3	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
輸出(FOB) (100万ドル) (前年比、%)	214,251 (0.1)	235,267 (9.8)	61,788 (9.9)	63,014 (12.3)	63,387 (2.6)	20,705 (▲5.5)	21,685 (8.4)	21,315 (0.2)			
輸入(FOB) (100万ドル) (前年比、%)	177,711 (▲5.1)	201,107 (13.2)	55,153 (17.9)	57,210 (16.8)	59,963 (17.0)	18,743 (14.3)	20,429 (13.3)	20,651 (16.2)			
貿易収支(100万ドル)	36,539	34,161	6,635	5,804	3,424	1,963	1,255	664			
経常収支(100万ドル)	48,208	50,211	15,076	6,540	4,192	2,364	1,888	1,632			
資本収支(100万ドル)	▲20,840	▲12,429	▲4,264	▲9,489	▲4,194	▲1,742	▲1,942				
対外債務残高(100万ドル)◎	132,158	155,225	157,851	154,310	158,129						
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	166,157	196,121	209,062	200,594	198,561	198,561	195,778	197,109			
翌日物レボ金利(%)◎	1.50	1.50	1.75	1.50	1.50	1.50	1.75	1.50	1.50	1.50	1.75
為替(パーツ/ドル)*	35.29	33.93	32.32	31.57	31.93	32.97	32.82	32.60	32.79	32.96	32.70
株価指数◎	1,542.9	1,753.7	1,563.9	1,776.3	1,595.6	1,756.4	1,563.9	1,756.4	1,669.1	1,641.8	1,563.9

(注)*印：期中平均値、◎印：期末値、『民間消費指数』は季節調整値の前年比。輸出入および貿易収支は国際収支ベース。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

6. ベトナム

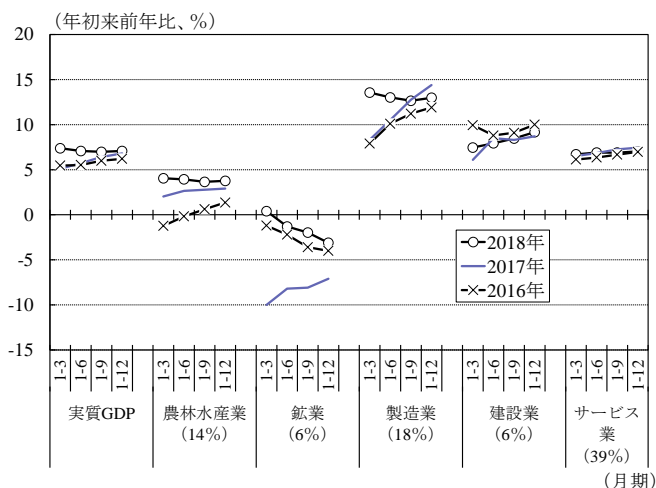
昨年 10-12 月期の実質 GDP 成長率は前年比+7.3%へ加速

昨年10-12月期の実質GDP成長率は前年比+7.3%と7-9月期（同+6.8%）から加速し、2018年通年では同+7.1%と政府目標（同+6.7%）を上回り、2007年以来の高い伸びとなった。通年の成長率を主要産業別にみると、建設が同+9.2%（2017年：同+8.7%）へ加速したほか、製造業が同+13.0%（2017年：同+14.4%）、サービス業も同+7.0%（2017年：同+7.4%）と堅調を維持した。

2018年の対内直接投資認可額は355億ドルと高水準を維持

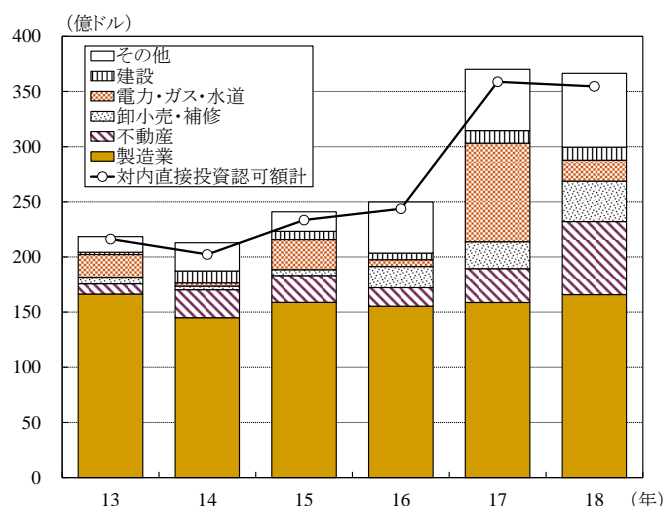
2018年の対内直接投資認可額は355億ドル、前年比▲1.2%と小幅に減少したものの、高水準を維持した。分野別にみると、前年に火力発電所建設などの大型案件が集中した電力が減少したものの、全体の約半分を占める製造業は安定した水準を維持したほか、不動産、卸小売・補修などは前年を上回った。国別では、日本（66億ドル）が2年連続で最大となり、韓国（37億ドル）がこれに続いた。

図表 1：実質 GDP の推移



(注) 年初来累計値。産業名下の () 内はGDPに占めるシェア(2018年)。
(資料) ベトナム統計総局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：対内直接投資認可額の推移



(資料) ベトナム外国投資庁統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2016	2017	2018	18/1-3	4-6	7-9	10-12	18/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	205	224	245								
人口(100万人)	92.7	93.7	94.7								
1人あたりGDP(ドル)	2,215	2,389	2,587								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.2)	(6.8)	(7.1)	(7.5)	(6.7)	(6.8)	(7.3)				
鉱工業生産(前年比、%)	(9.8)	(7.5)	(10.2)	(12.7)	(8.2)	(10.7)	(9.4)	(9.1)	(7.7)	(9.7)	(11.4)
国内自動車販売(台)	271,820	250,612		58,558	64,502	63,275		24,018	28,041	29,347	
(前年比、%)	(30.3)	(▲7.8)		(▲1.7)	(▲2.2)	(6.6)		(24.7)	(39.1)	(35.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.7)	(3.5)	(3.5)	(2.8)	(3.8)	(4.1)	(3.4)	(4.0)	(3.9)	(3.5)	(3.0)
輸出(FOB)(100万ドル)	176,581	215,119	244,048	55,681	58,163	64,926	65,278	21,125	22,531	21,747	21,000
(前年比、%)	(9.0)	(21.8)	(13.4)	(24.0)	(9.1)	(14.3)	(8.6)	(9.5)	(10.8)	(8.5)	(6.5)
輸入(CIF)(100万ドル)	174,804	213,007	236,271	52,948	57,016	61,751	64,556	19,513	21,761	21,594	21,200
(前年比、%)	(5.6)	(21.9)	(10.9)	(12.7)	(5.4)	(14.2)	(11.6)	(6.4)	(19.4)	(10.7)	(5.3)
貿易収支(100万ドル)	1,777	2,112	7,777	2,732	1,147	3,175	723	1,612	770	153	▲200
経常収支(100万ドル)	8,235	6,124		3,934	1,244						
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	36,527	49,076		56,265							
リファイナンスレート◎	6.50	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25
為替(ドン/ドル)*	22,365	22,718	23,032	22,734	22,800	23,230	23,318	23,305	23,343	23,318	23,289
株価指数◎	664.87	984.24	892.54	1,174.46	960.78	1,017.13	892.54	1,017.13	914.76	926.54	892.54

(注)*印：期中平均値、◎印：期末値。

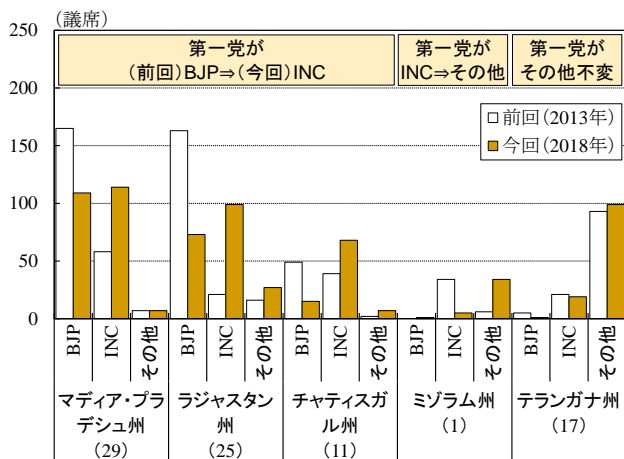
(資料) ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

7. インド

最大野党・インド国民会議派が3州の州議会選挙で第一党に

昨年12月12日、11月から12月にかけて実施された5つの州議会選挙の開票結果が発表された。このうちマディア・プラデシュ州、ラジャスタン州、チャティスガル州の3州で、最大野党・インド国民会議派（INC）が、モディ首相率いる与党・インド人民党（BJP）に替わって第一党となった。他方、ミゾラム州では地域政党・ミゾ国民戦線（MNF）がINCから第一党を奪還、テランガナ州では地域政党・テランガナ民族会議（TRS）が第一党を維持した。報道等によれば、今回の結果はBJPの敗北と受け止められており、2019年5月までに予定されている下院総選挙に向け、現政権の今後の対応に注目が集まっている。とりわけ、各州議会選挙では、農家の債務免除等の農村部支援策を掲げた党が議席を伸ばす傾向がみられ、大手格付け会社は、今後大衆主義的な政策が打ち出されることで、財政が一層悪化する可能性を指摘している。

図表 1：州議会選挙の結果

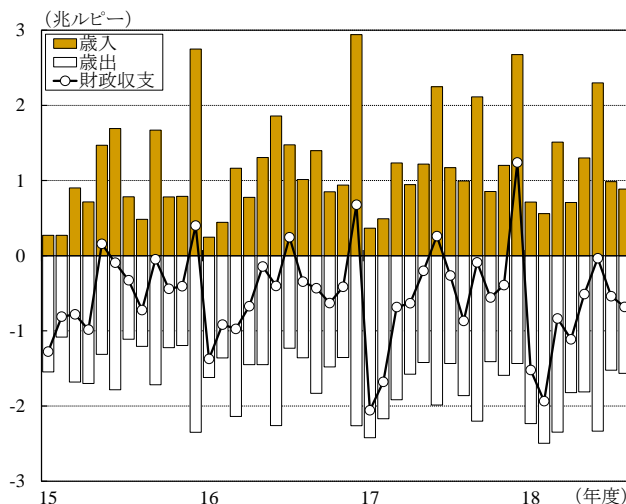


(注)1. 『BJP』は人民党、『INC』は国民会議派。

2. 州名下の()内は連邦下院議席数。

(資料) インド選挙管理委員会資料等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：財政収支の推移



(資料) インド会計検査院統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

インドの主要経済指標

	15年度	16年度	17年度	18/1-3	4-6	7-9	10-12	18/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	2,103	2,276	2,602								
人口(100万人)	1,283	1,299	1,316								
1人あたりGDP(ドル)	1,639	1,752	1,977								
実質GDP成長率(前年比、%)	(8.2)	(7.1)	(6.7)	(7.7)	(8.2)	(7.1)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(3.3)	(4.6)	(4.4)	(6.5)	(5.1)	(5.2)		(4.5)	(8.1)		
乗用車販売台数(台)	2,789,208	3,047,079	3,288,563	861,528	873,501	870,804		292,658	284,224	266,000	
(前年比、%)	(7.3)	(9.2)	(7.9)	(7.2)	(19.9)	(▲3.6)		(▲5.6)	(1.6)	(▲3.4)	
卸売物価指数(前年比、%)	(▲3.6)	(1.8)	(2.9)	(2.8)	(4.7)	(5.0)		(5.2)	(5.3)	(4.6)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.9)	(4.5)	(3.6)	(4.6)	(4.8)	(3.9)		(3.7)	(3.4)	(2.3)	
輸出(100万ドル)	262,291	275,852	303,373	80,605	81,925	81,614		27,947	26,980	26,502	
(前年比、%)	(▲15.5)	(5.2)	(10.0)	(5.5)	(14.5)	(10.0)		(▲2.2)	(17.9)	(0.8)	
輸入(100万ドル)	381,008	384,357	464,713	121,374	128,603	131,035		41,982	44,117	43,173	
(前年比、%)	(▲15.0)	(0.9)	(20.9)	(14.0)	(12.6)	(21.1)		(10.6)	(17.6)	(4.3)	
貿易収支(100万ドル)	▲118,717	▲108,505	▲161,340	▲40,768	▲46,678	▲49,421		▲14,035	▲17,137	▲16,671	
経常収支(100万ドル)	▲22,088	▲14,350	▲48,661	▲13,047	▲15,921	▲19,091					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	341,189	350,924	403,751	403,751	385,400	380,813		380,813	371,889		
レボレート(%)◎	6.75	6.25	6.00	6.00	6.25	6.50		6.50	6.50	6.50	6.50
為替(ルピー/ドル)*	65.46	67.07	65.12	64.38	67.01	70.19		72.25	73.63	71.77	70.73
株価指数◎	25,342	29,621	32,969	32,969	35,423	36,227		36,227	34,442	36,194	36,068

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。

(資料) RBI、中央統計局、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

■ その他のアジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

中国の主要経済指標

	2016	2017	2018	18/1-3	4-6	7-9	10-12	18/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	11,196	12,242									
人口(100万人)	1,382.7	1,390.1									
1人あたりGDP(ドル)	8,097	8,807									
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.7)	(6.9)	(6.8)	(6.7)	(6.5)						
工業生産(前年比、%)	(6.2)	(6.6)	(6.0)	(6.6)	(6.0)	(5.8)	(5.9)	(5.4)			
固定資産投資(前年比、%)	(8.1)	(7.2)	(7.5)	(6.0)	(5.4)	(5.4)	(5.7)	(5.9)			
社会消費財小売額(前年比、%)	(10.5)	(10.3)	(10.1)	(9.0)	(9.0)	(9.2)	(8.6)	(8.1)			
都市部登録失業率(%)	4.0	3.9	3.9	3.8	3.8						
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.0)	(1.6)	(2.2)	(1.8)	(2.3)		(2.5)	(2.5)	(2.2)		
輸出(FOB)(億ドル)	20,976	22,633	5,439	6,260	6,578	2,265	2,172	2,274			
(前年比、%)	(▲7.7)	(7.9)	(13.7)	(11.5)	(11.9)	(14.4)	(15.6)	(5.4)			
輸入(CIF)(億ドル)	15,879	18,438	4,990	5,356	5,730	1,954	1,824	1,827			
(前年比、%)	(▲5.5)	(15.9)	(19.4)	(20.6)	(20.4)	(14.5)	(20.8)	(3.0)			
貿易収支(億ドル)	5,097	4,196	449	904	848	312	347	447			
経常収支(億ドル)	2,022	1,649	▲341	53	233						
外貨準備高(除く金)(億 ^米 ドル)	30,298	31,589	31,618	31,315	31,063	31,063	30,725				
政策金利(%)◎	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35
3ヵ月物金利(%)◎	3.27	4.91	3.35	4.46	4.16	2.85	3.35	2.96	3.11	3.35	3.35
為替(人民元/ドル)*	6.65	6.74	6.63	6.32	6.46	6.84	6.92	6.88	6.96	6.94	6.86
株価指数(上海総合)◎	3,103.6	3,307.2	2,493.9	3,168.9	2,847.4	2,821.4	2,493.9	2,821.4	2,602.8	2,588.2	2,493.9

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。『固定資産投資』は、年初来値。『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2016	2017	2018	18/1-3	4-6	7-9	10-12	18/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	321	341									
人口(100万人)	7.4	7.4									
1人あたりGDP(ドル)	43,499	46,061									
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.2)	(3.8)	(4.6)	(3.5)	(2.9)						
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.4)	(0.5)	(1.0)	(1.6)	(1.1)						
小売売上高指数(前年比、%)	(▲8.1)	(2.2)	(14.4)	(12.3)	(6.5)	(2.5)	(6.0)	(1.4)			
失業率(%)	(3.4)	(3.1)	(2.9)	(2.8)	(2.8)	(2.8)	(2.8)	(2.8)			
消費者物価指数(前年比、%)	(2.4)	(1.5)	(2.4)	(2.1)	(2.5)	(2.7)	(2.7)	(2.6)			
輸出(FOB)(億ドル)	4,626	4,999	1,205	1,302	1,415	483	495	470			
(前年比、%)	(▲0.5)	(8.0)	(9.7)	(9.0)	(9.1)	(4.5)	(14.6)	(▲0.8)			
うち、再輸出(億ドル)	4,571	4,943	1,193	1,287	1,400	478	489	464			
(前年比、%)	(▲0.4)	(8.1)	(9.9)	(8.9)	(9.1)	(4.6)	(14.6)	(▲1.0)			
輸入(CIF)(億ドル)	5,168	5,619	1,372	1,486	1,603	545	552	528			
(前年比、%)	(▲0.9)	(8.7)	(10.6)	(10.4)	(11.5)	(4.8)	(13.1)	(0.5)			
貿易収支(億ドル)	▲542	▲620	▲166	▲184	▲187	▲62	▲57	▲58			
経常収支(億ドル)	127	154	21	20	58						
外貨準備高(除く金)(億 ^米 ドル)	3,862	4,314	4,402	4,318	4,263	4,263	4,231				
3ヵ月物金利(%)◎	1.02	1.31	2.33	1.21	2.10	2.28	2.33	2.28	2.11	2.04	2.33
為替(香港ドル/ドル)*	7.76	7.79	7.84	7.83	7.84	7.85	7.85	7.84	7.84	7.83	7.82
株価指数◎	22,000.6	29,919.2	25,845.7	30,093.4	28,955.1	27,788.5	25,845.7	27,788.5	24,979.7	26,506.8	25,845.7

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2016	2017	2018	18/1-3	4-6	7-9	10-12	18/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	533	575									
人口(100万人)	23.5	23.6									
1人あたりGDP(ドル)	22,634	24,414									
実質GDP成長率(前年比、%)	(1.5)	(3.1)		(3.2)	(3.3)	(2.3)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(2.0)	(5.0)		(3.7)	(5.5)	(2.4)		(1.6)	(8.3)	(2.1)	
失業率(%)	3.9	3.8		3.7	3.7	3.7		3.7	3.7	3.7	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.4)	(0.6)		(1.6)	(1.7)	(1.7)		(1.7)	(1.2)	(0.3)	
輸出(FOB)(億ドル)	2,803	3,172		797	841	863		296	295	278	
(前年比、%)	(▲1.8)	(13.2)		(10.6)	(11.2)	(3.0)		(2.6)	(7.3)	(▲3.4)	
輸入(CIF)(億ドル)	2,306	2,593		680	703	751		253	262	232	
(前年比、%)	(▲2.8)	(12.4)		(11.0)	(10.7)	(14.0)		(13.9)	(17.6)	(1.1)	
貿易収支(億ドル)	498	580		118	138	111		43	33	47	
経常収支(億ドル)	728	829		197	164	140					
外貨準備高(除く金)(億 F_s)	4,294	4,463		4,519	4,521	4,554		4,554	4,552	4,564	
政策金利(%)◎	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375
CP31-90日物金利(%)◎	0.56	0.43		0.43	0.47	0.52		0.52	0.51	0.55	
為替(台湾ドル/ドル)*	32.33	30.44	30.16	29.32	29.78	30.68	30.85	30.74	30.89	30.84	30.80
株価指数◎	9,253.5	10,642.9	9,727.4	10,919.5	10,836.9	11,006.3	9,727.4	11,006.3	9,802.1	9,888.0	9,727.4

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出入は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2016	2017	2018	18/1-3	4-6	7-9	10-12	18/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	1,415	1,532									
人口(100万人)	51.2	51.4									
1人あたりGDP(ドル)	27,620	29,786									
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.9)	(3.1)		(2.8)	(2.8)	(2.0)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(2.3)	(1.8)		(▲2.2)	(0.6)	(▲1.8)		(▲8.6)	(10.9)	(0.1)	
実質小売指数(前年比、%)	(3.9)	(2.0)		(5.0)	(4.6)	(3.9)		(0.5)	(5.1)	(1.0)	
失業率(%)	(3.7)	(3.7)		(3.7)	(3.8)	(4.0)		(4.0)	(3.9)	(3.8)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.0)	(1.9)	(1.5)	(1.1)	(1.5)	(1.5)	(1.8)	(2.1)	(2.0)	(2.0)	(1.3)
輸出(FOB)(億ドル)	4,954	5,737	6,055	1,451	1,516	1,536	1,551	506	549	518	485
(前年比、%)	(▲5.9)	(15.8)	(5.5)	(9.8)	(3.1)	(1.7)	(8.1)	(▲8.1)	(22.6)	(4.1)	(▲1.2)
輸入(CIF)(億ドル)	4,062	4,785	5,350	1,324	1,331	1,303	1,392	410	485	468	439
(前年比、%)	(▲6.9)	(17.8)	(11.8)	(13.7)	(13.0)	(7.8)	(12.8)	(▲1.6)	(28.1)	(11.5)	(0.9)
貿易収支(億ドル)	892	952	705	127	185	233	159	96	64	49	46
経常収支(億ドル)	992	785		118	178	280		108	92	51	
外貨準備高(除く金)(億 F_s)	3,663	3,845	3,989	3,920	3,955	3,982	3,989	3,982	3,980	3,982	3,989
政策金利◎	1.25	1.50	1.75	1.50	1.50	1.50	1.75	1.50	1.50	1.75	1.75
CD3ヵ月物金利(%)◎	1.47	1.70	1.90	1.65	1.68	1.71	1.90	1.71	1.81	1.85	1.90
為替(ウォン/ドル)*	1,160.8	1,131.0	1,100.2	1,072.7	1,079.0	1,121.5	1,127.4	1,120.6	1,130.8	1,128.6	1,122.9
株価指数◎	2,026.5	2,467.5	2,041.0	2,445.9	2,326.1	2,342.7	2,041.0	2,342.7	2,029.7	2,096.9	2,041.0

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。

(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
名目GDP (10億ドル)	13	14	15	17	18	20	22
人口 (100万人)	14.3	14.5	14.7	14.9	15.1	15.2	15.4
1人あたりGDP (ドル)	897	969	1,040	1,131	1,201	1,313	1,432
実質GDP成長率 (前年比、%)	(7.1)	(7.3)	(7.6)	(7.1)	(6.9)	(7.0)	(6.9)
消費者物価指数 (前年比、%)	(5.5)	(2.9)	(2.9)	(3.9)	(1.2)	(3.0)	(2.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 1,019	▲ 1,215	▲ 1,276	▲ 1,418	▲ 1,573	▲ 1,697	▲ 1,802
貿易収支 (100万ドル)	▲ 3,107	▲ 3,528	▲ 3,636	▲ 3,852	▲ 3,949	▲ 3,846	▲ 4,278
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	3,450	4,267	4,516	5,626	6,883	8,393	11,262
対外債務残高 (100万ドル) ◎	4,227	6,283	7,132	7,930	9,328	10,230	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,059	4,033	4,027	4,038	4,068	4,059	4,051

ミャンマーの主要経済指標

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
名目GDP (10億ドル)	60	60	60	66	59	63	67
人口 (100万人)	50.6	51.0	51.4	52.0	52.5	52.9	53.4
1人あたりGDP (ドル)	1,186	1,172	1,169	1,261	1,134	1,195	1,246
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.6)	(7.3)	(8.4)	(8.0)	(7.0)	(5.9)	(6.8)
消費者物価指数 (前年比、%)	(5.0)	(1.5)	(8.9)	(5.0)	(9.5)	(6.9)	(4.6)
経常収支 (100万ドル)	▲ 1,633	▲ 1,228	▲ 506	▲ 1,906	▲ 2,696	▲ 1,406	▲ 5,738
貿易収支 (100万ドル)	101	▲ 92	▲ 2,556	▲ 4,110	▲ 5,441	▲ 5,259	▲ 3,530
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	7,004	6,964	8,554	4,228	4,351	4,619	4,911
対外債務残高 (100万ドル) ◎	8,192	7,840	7,251	6,266	6,657	6,453	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.44	640.65	933.57	984.35	1,162.62	1,234.87	1,360.36

バングラデシュの主要経済指標

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
名目GDP (10億ドル)	124	129	154	173	194	220	246
人口 (100万人)	150.6	152.7	154.7	156.8	158.9	160.8	162.7
1人あたりGDP (ドル)	820	844	992	1,104	1,224	1,370	1,510
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.5)	(6.5)	(6.0)	(6.1)	(6.6)	(7.1)	(7.3)
消費者物価指数 (前年比、%)	(10.9)	(8.7)	(6.8)	(7.3)	(6.4)	(5.9)	(5.4)
経常収支 (100万ドル)	▲ 1,686	▲ 447	2,388	1,409	3,492	4,262	▲ 1,480
貿易収支 (100万ドル)	▲ 12,654	▲ 11,711	▲ 11,120	▲ 10,814	▲ 6,941	▲ 6,428	▲ 9,317
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	8,510	12,031	17,564	21,785	27,023	31,776	32,849
対外債務残高 (100万ドル) ◎	27,277	28,559	33,995	35,662	38,688	41,126	NA
為替 (タカ/ドル) *	74.15	81.86	78.10	77.64	77.95	78.65	80.44

パキスタンの主要経済指標

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
名目GDP (10億ドル)	212	215	220	249	267	278	303
人口 (100万人)	177.1	180.7	184.3	188.0	191.7	195.4	207.8
1人あたりGDP (ドル)	1,195	1,188	1,195	1,324	1,393	1,420	1,459
実質GDP成長率 (前年比、%)	(2.7)	(3.5)	(4.4)	(4.7)	(4.7)	(4.6)	(5.4)
消費者物価指数 (前年比、%)	(13.7)	(11.0)	(7.4)	(8.6)	(4.5)	(2.9)	(4.2)
経常収支 (100万ドル)	214	▲ 4,658	▲ 2,496	▲ 3,130	▲ 2,795	▲ 4,867	▲ 12,621
貿易収支 (100万ドル)	▲ 15,125	▲ 20,162	▲ 19,418	▲ 20,104	▲ 21,868	▲ 23,805	▲ 32,176
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	14,528	10,242	5,156	11,807	17,830	19,650	15,765
対外債務残高 (100万ドル) ◎	64,469	62,066	57,881	61,147	65,757	72,697	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	86.34	93.40	101.63	101.10	102.77	104.77	105.46

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度（4月～翌年3月）ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、一人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度（前年7月～6月）ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2013	9,153	3,233	2,718	3,045	4,206	1,712	18,567	96,819	2,757	5,132	13,064
2014	8,908	3,381	2,846	3,116	4,075	1,862	20,391	104,530	2,914	5,316	14,111
2015	8,609	2,966	2,928	3,041	4,014	1,934	21,024	109,669	3,094	5,282	13,833
2016	9,327	2,973	3,049	3,099	4,126	2,053	22,756	111,958	3,209	5,328	14,154
2017	10,155	3,153	3,136	3,240	4,556	2,238	26,021	122,421	3,415	5,755	15,324
2018						2,449					

2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2013	248.8	30.2	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.4	50.4
2014	252.2	30.7	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.7
2015	255.5	31.2	101.6	5.5	65.7	91.7	1,283.0	1,374.6	7.3	23.5	51.0
2016	258.7	31.6	103.2	5.6	65.9	92.7	1,299.0	1,382.7	7.4	23.5	51.2
2017	261.9	32.0	104.9	5.6	66.2	93.7	1,316.0	1,390.1	7.4	23.6	51.4
2018	265.0	32.4		5.6	66.4	94.7					

3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2013	3,679	10,700	2,768	56,076	6,493	1,908	1,484	7,115	38,232	21,957	25,905
2014	3,532	11,009	2,849	57,310	6,257	2,052	1,609	7,642	40,183	22,687	27,807
2015	3,370	9,512	2,883	57,704	6,107	2,109	1,606	7,978	42,322	22,484	27,116
2016	3,605	9,399	2,953	55,265	6,258	2,215	1,752	8,097	43,499	22,634	27,620
2017	3,878	9,847	2,989	57,724	6,883	2,389	1,977	8,807	46,061	24,414	29,786
2018						2,587					

4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2013	5.6	4.7	7.1	5.1	2.7	5.4	6.4	7.8	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.1	3.9	1.0	6.0	7.4	7.3	2.8	4.0	3.3
2015	4.9	5.1	6.1	2.2	3.1	6.7	8.2	6.9	2.4	0.8	2.8
2016	5.0	4.2	6.9	2.4	3.3	6.2	7.1	6.7	2.2	1.5	2.9
2017	5.1	5.9	6.7	3.6	3.9	6.8	6.7	6.9	3.8	3.1	3.1
2018				3.3		7.1					
2018/3	5.1	5.4	6.6	4.5	4.9	7.5	7.7	6.8	4.6	3.2	2.8
2018/6	5.3	4.5	6.2	4.1	4.6	6.7	8.2	6.7	3.5	3.3	2.8
2018/9	5.2	4.4	6.1	2.3	3.3	6.8	7.1	6.5	2.9	2.3	2.0
2018/12				2.2		7.3					

5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2013	6.4	2.1	2.6	2.4	2.2	6.6	9.4	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	3.6	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3
2015	6.4	2.1	0.7	▲ 0.5	▲ 0.9	0.6	4.9	1.4	3.0	▲ 0.3	0.7
2016	3.5	2.1	1.3	▲ 0.5	0.2	2.7	4.5	2.0	2.4	1.4	1.0
2017	3.8	3.8	2.9	0.6	0.7	3.5	3.6	1.6	1.5	0.6	1.9
2018	3.2		5.2		1.1	3.5					1.5

(注) インドは年度(4月～翌年3月)ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,395	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
2015	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
2016	1,135	931	734	2,464	1,662	365	3,411	30,298	3,862	4,294	3,663
2017	1,269	1,009	732	2,797	1,961	491	3,894	31,589	4,314	4,463	3,845
2018											3,989
17/12	1,269	1,009	732	2,797	1,961	491	3,894	31,589	4,314	4,463	3,845
18/1	1,285	1,021	727	2,822	2,080	531	4,016	31,805	4,414	4,505	3,910
2	1,246	1,021	721	2,826	2,062	559	4,001	31,533	4,433	4,515	3,900
3	1,225	1,062	721	2,869	2,091	563	4,038	31,618	4,402	4,519	3,920
4	1,214	1,079	714	2,875	2,086	563	3,995	31,436	4,344	4,519	3,936
5	1,195	1,068	710	2,877	2,061	567	3,918	31,290	4,321	4,521	3,942
6	1,167	1,031	696	2,878	2,006		3,854	31,315	4,318	4,521	3,955
7	1,152	1,030	689	2,890	1,995		3,838	31,373	4,318	4,535	3,977
8	1,149	1,029	703	2,893	1,986		3,806	31,291	4,247	4,549	3,963
9	1,118	1,016	674	2,911	1,986		3,808	31,063	4,263	4,554	3,982
10	1,121	1,002	669	2,901	1,958		3,719	30,725	4,231	4,552	3,980
11		1,005	679		1,971					4,564	3,982

7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	616	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	654	4,269	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,933	2,286	777	0	1,417	724	4,582	17,799	13,011	1,779	4,243
2015	3,107	2,144	775	0	1,311	778	4,791	13,830	13,000	1,590	3,961
2016	3,200	2,208	748	0	1,322	856	4,559	14,158	13,555	1,722	3,841
2017	3,529	2,047	731	0	1,552	1,050	5,127	17,106	15,683	1,819	4,188

8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2013	10,438	3,150	42.4	1,251	30.7	21,030	60.5	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,881	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.1	6.15	7.75	30.4	1,053
2015	13,398	3,907	45.5	1,375	34.3	21,923	65.5	6.24	7.75	31.9	1,131
2016	13,306	4,145	47.5	1,381	35.3	22,365	67.1	6.65	7.76	32.3	1,161
2017	13,381	4,299	50.4	1,381	33.9	22,718	65.1	6.74	7.79	30.4	1,131
2018	14,236	4,035	52.7	1,349	32.3	23,032		6.63	7.84	30.2	1,100

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱UFJ銀行 経済調査室 福地 亜希 aki_fukuchi@mufg.jp
 高瀬 将平 shiyouhei_takase@mufg.jp
 シンガポール駐在 土屋 祐真 yuma_tsuchiya@sg.mufg.jp
 ストークス 真木子 makiko_stokes@sg.mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくごお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。